

2023年04月 現在

## FUJITSU Software

### Interstage XWand Application Developer V13.7.0

本商品は、XMLベースの財務報告の標準規約であるXBRLおよび、その関連仕様に準拠したエンジンと、それを利用するために必要な開発用のドキュメントやサンプルプログラムを提供します。これにより、財務報告 / 業績開示などのXBRLを使用したシステムを効率よく構築することができます。

- ・ クライアント

FMV / マルチベンダーサーバ・クライアント

- ・ クライアント

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows 8.1(64-bit) / Windows 8.1

## 1. XBRLについて

XBRLは、財務報告の作成・監査・流通・利用を容易にするためのデータ記述言語として、XMLをベースに開発された言語です。

XBRLにより、電子的な財務情報の作成や流通・再利用にかかるコストの大幅な削減と、正確な財務情報の利用が可能になります。

有価証券報告書、決算短信などに対応した標準タクソノミーも公開されており、四半期業績開示などこれからの企業経営にもXBRLが重要な役割を果たすものと期待されています。

XBRLの詳細については 関連URLの「XBRL Japan」のホームページをご参照ください。

## 2. XBRLエンジン

XBRLエンジンは、XML ベースの財務報告の標準規約であるXBRL 2.1およびXBRL 2.0に準拠したライブラリで、以下のXBRL規約の仕様を処理し、Java環境と.NET環境に対応しています。

- XML構文解析(名前空間処理を含む)
- XMLスキーマ妥当性検証
- XMLリンクの解析や、XBRL固有解析/計算

XBRLエンジンは、XBRL規約の基本仕様部分をモデル化したAPIを提供します。これにより、アプリケーションは、容易にXBRL文書を参照・作成・編集・保存することができます。大規模なXBRLデータの読み込み・データ整合性検証も可能です。

また、以下のXBRL関連仕様に対応したエンジンも提供します。

- 多次元データをXBRLで扱うための XBRL Dimensions 1.0仕様
- XBRLデータの計算・検証を行うための Formula 1.0仕様
- タクソノミー運用規約であるFRTA 1.0 (Financial Reporting Taxonomies Architecture)
- インスタンス運用規約であるFRIS 1.0(Financial Reporting Instance Standard)
- XBRLデータの表形式の表示を行うための Table Linkbase 1.0仕様

XBRL文書の収集や受付/検証を行うアプリケーションの開発に利用できる以下の機能を提供します。

- 富士通独自の検証スクリプト仕様(XWand Query)による検証機能
- XBRL文書に対する、各種の検証処理を網羅した検証フレームワーク
- Web入力を支援するWebForm機能

## 3. 他システム連携機能

他システムとの連携には、以下の機能があります。

### (1) データマッピング機能

インスタンスを、データマッピング定義に従い、RDBに格納しやすい形式(CSV)に変換する機能です。インスタンスをRDBなどで利用可能なCSV形式に変換することにより、既存システムを変更することなく、容易にXBRL対応することができます。

データマッピング定義を行うためのツールは、Interstage XWand Toolkitに含まれます。

### (2) EDGAR Filerマニュアルに対応した検証機能

SEC(米国証券取引委員会)が策定したEDGAR Filerマニュアルに沿っているかどうかを検証することができます。

### (3) HMRCのスタイルガイドに対応した検証機能

HMRC(英国歳入税関庁)が策定したInline XBRLスタイルガイドに沿っているかどうかを検証することができます。

### (4) Global Filing Manualに対応した検証機能

提出者向けの共通ルールであるGlobal Filing Manualに沿っているかどうかを検証することができます。

(5) US GAAPタクソノミーアーキテクチャーに対応した検証機能

FASB(米国財務会計基準審議会)が策定したUS GAAPタクソノミーアーキテクチャーで規定されている、帳票の定義体の構築ルールに沿っているかどうかを検証することができます。これにより、SEC(米国証券取引委員会)へ提出する報告書の作成や確認で正確性を向上させることができます。

---

## 4. 用語について

(1) XBRL(eXtensible Business Reporting Language)

企業や団体の財務情報の透明性/適時性/正確性の確保や財務情報のタイムリーな開示・流通を行うために作成された XMLをベースにした拡張可能なビジネスレポータリング言語

(2) XBRL文書

XBRLで記述された文書。インスタンスとタクソノミーにより構成されている

(3) インスタンス

財務情報を記述したXML 文書

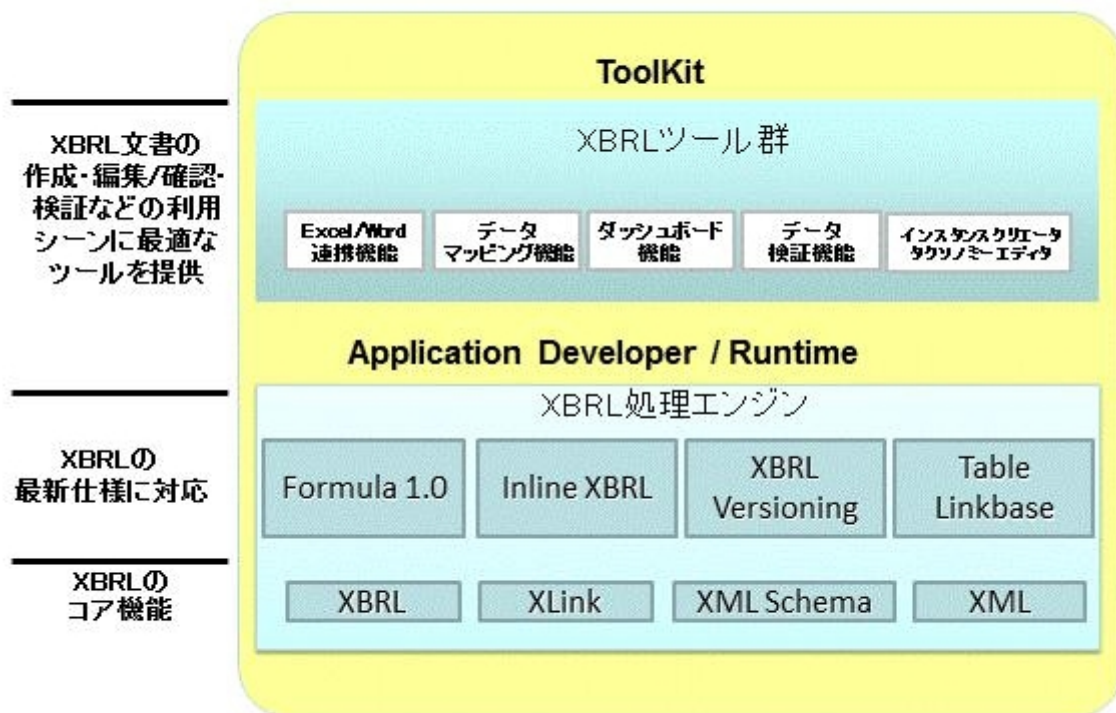
(4) タクソノミー

インスタンスの内容・構造・扱われ方などを定義したもの

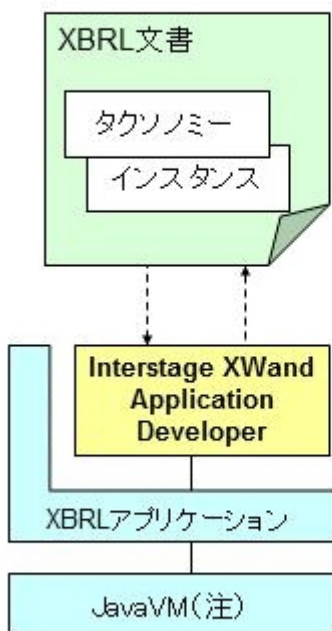
(5) フォーミュラ

Formula 1.0仕様に基づき、インスタンスの値の計算式、あるいは検証ルールを定義したもの

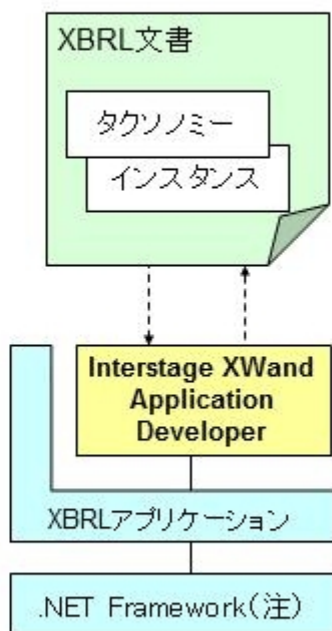
### Interstage XWand



〔開発時(Java環境)〕



〔開発時(.NET環境)〕



(注)関連ソフト参照

V13.6.0からV13.7.0の機能強化項目は、以下のとおりです。

### 1. Inline XBRLデータの新年号対応

Inline XBRL文書からXBRLインスタンスへの変換時に使用される、和暦から西暦への変換関数の新年号対応を行いました。

## 標準添付品

- ・ オンラインマニュアル
  - ・ 開発ガイド(PDF)
  - ・ API リファレンス(HTML/ コンパイル済みHTML)



### 【メディア】

Interstage XWand Application Developer メディアパック (64bit/32bit) V13.7.0

### 【永続ライセンス】

Interstage XWand Application Developer 1ユーザライセンス (1年間24時間サポート付) V13

本商品のライセンス製品には、初年度の「SupportDesk Standard」がバンドルされています。

### 1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体(CD-ROM 等)のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。また、商品の導入にあたり、最低1本のメディアパックが必要です。

バージョンアップ/レベルアップを目的に本メディアパックのみを手配することはできません。

64bit版と32bit版共通のメディアパックを提供します。

### 2. ライセンスについて

本商品は、1指名ユーザ毎に1ユーザライセンスを購入してください。

なお1指名ユーザとは、取得された1ユーザライセンス毎に、お客様の組織内で、ソフトウェア製品の設計、開発、テストおよびデモンストレーションを行うために、本ソフトウェアのコピーを作成して使用する属人的かつ非独占的な権利を持つ1名の方を指します。

### 3. Interstage XWand Developer V7.0/V8/V9/V10, Interstage XWand Application Developer V11/V12/V13からのバージョンアップ/レベルアップについて

Interstage XWand Developer V7.0/V8/V9/V10, Interstage XWand Application Developer V11/V12/V13をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン/レベルを提供いたします。(お客様からのご要求が必要です。)

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン/レベル商品を改めてご購入頂く必要があります(価格の優遇はございません)のでご注意ください。

なお、「SupportDesk」の詳細については、弊社営業/SEにお問合せください。

### 4. 開発したアプリケーションの実行

本商品は開発用の商品であり、本商品を使用して開発したアプリケーションを実行するためには、実行するハードウェアや運用形態に応じて、以下の商品を購入してください。

・ Interstage XWand Runtime V13

商品の購入方法等については、ソフトウェアガイドを参照ください。

### 1. 開発したアプリケーションを運用する場合

本商品を使用して開発したアプリケーションを運用する場合には、以下の商品が必要です。

- ・ Interstage XWand Runtime V13

---

### 2. XBRL文書を作成する場合

タクソノミー、XBRL文書を作成・更新する場合には、以下の商品が必要です。

- ・ Interstage XWand Toolkit V13

---

### 3. Java環境で開発する場合

Java環境で開発する場合は、以下の商品が必要です。

- ・ Interstage Application Server Enterprise Edition V13 (64bit商品)

---

### 4. .NET環境で開発する場合

.NET環境で開発する場合は、以下のいずれかのソフトウェアが必要です。

- ・ .NET Framework 4.5.2、4.6.1、4.6.2
- ・ .NET Framework 4.7、4.7.1、4.7.2
- ・ .NET Framework 4.8

なし

### 1. Interstage XWand Application Developerの動作モード

Interstage XWand Application Developerの動作モードは、インストールされているJava VMまたは.NET Frameworkの動作モードに依存します。

### 2. XBRLの仕様について

以下のXBRLの仕様に準拠しています。

- XBRL 2.0 - 『Extensible Business Reporting Language (XBRL) 2.0 Specification 2001-12-14』
- XBRL 2.1 - 『Extensible Business Reporting Language (XBRL) 2.1 Recommendation 31 December 2003 with errata corrections to 20 February 2013』
- XBRL Dimensions 1.0 - 『XBRL Dimensions 1.0 Recommendation 18 September 2006 with errata corrections to 25 January 2012』
- Formula 1.0
- FRTA 1.0 - 『Financial Reporting Taxonomies Architecture 1.0 Recommendation dated 2005-04-25 with Corrected Errata 2006-03-20』
- FRIS 1.0 - 『Financial Reporting Instance Standards 1.0 Public Working Draft, dated 2004-11-14』
- Inline XBRL 1.0 - 『Inline XBRL Part 1: Specification 1.0 Recommendation 20 April 2010 with errata corrections to 17 August 2011』
- Inline XBRL 1.1 - 『Inline XBRL Part 1: Specification 1.1 Recommendation 18 November 2013』
- Table Linkbase 1.0 - 『Table Linkbase 1.0 Recommendation 18 March 2014 with Corrected Errata 2016-03-09』
- Extensible Enumerations 1.0 - 『Extensible Enumerations 1.0 Recommendation 29 October 2014』
- Extensible Enumerations 1.1 - 『Proposed Recommendation 08 February 2017』
- XBRL GL Framework - 『XBRL Global Ledger Taxonomy Framework 2015 Recommendation 25 March 2015』
- XBRL Global SRCD Module - 『XBRL Global Ledger Framework - SRCD Module Public Working Draft Overview 1.0 Public Working Draft 12 May 2009』
- Streaming Extensions - 『XBRL Streaming Extensions Module 1.0 Candidate Recommendation 9 December 2015』
- Taxonomy Packages - 『Taxonomy Packages 1.0 Recommendation 19 April 2016』
- Assertion Severity - 『Assertion Severity 1.0 Recommendation 19 April 2016』

### 3. 開発環境と運用環境の組合せについて

運用時は、Interstage XWand Application Developerと同じバージョン/レベルのInterstage XWand Runtimeを購入してください。

ただしXBRL 2.0用のAPIのみを使用する場合など、運用によっては旧版でも運用できます。

各商品の組み合わせ、対象とするXBRL仕様は下表のとおりです。

**開発環境(Interstage XWand Developer)と運用環境の組合せ**

		Interstage XWand Developer													
		V1.0L10		V1.0L20		V1.0L30		V7.0L10		V7.0L20		V8.0.0		V9.0.0	
		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL	
		2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1
Interstage XWand サーバ運用パッケージ、 パーソナル運用パッケージ	V1.0L10	○	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	
	V1.0L20	○	○	○	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	
	V1.0L30	○	○	○	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V7.0L10	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	
	V7.0L20	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	—	◎	—	
	V8.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	—	
	V9.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
Interstage XWand Server Runtime, Personal Runtime	V10.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
Interstage XWand Runtime	V11.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V12.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V12.0.1	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.0.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.1.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.2.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.3.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.4.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	V13.6.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
V13.7.0	○	○	△	◎	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

◎:Java及び.NET環境に対応 ○:Java環境のみに対応 —:組み合わせ不可  
△:XBRL 2.1仕様変更に伴い、変更箇所のみ非互換あり。

## 開発環境(Interstage XWand Application Developer)と運用環境の組合せ

		Interstage XWand Application Developer																						
		V10.0.0		V11.0.0		V12.0.0		V12.0.1		V13.0.0		V13.1.0		V13.2.0		V13.3.0		V13.4.0		V13.6.0		V13.7.0		
		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		XBRL		
		2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	
Interstage XWand サーバ運用パッケージ、 パーソナル運用パッケージ	V1.0L10	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	
	V1.0L20	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	
	V1.0L30	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V7.0L10	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V7.0L20	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V8.0.0	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V9.0.0	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
Interstage XWand Server Runtime, Personal Runtime	V10.0.0	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
Interstage XWand Runtime	V11.0.0	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	
	V12.0.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—
	V12.0.1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—
	V13.0.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	V13.1.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	V13.2.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	V13.3.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	V13.4.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	V13.6.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
V13.7.0	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

◎:Java及び.NET環境に対応 ○:Java環境のみに対応 —:組み合わせ不可  
△:XBRL 2.1仕様変更に伴い、変更箇所のみ非互換あり。

## 4. JIS2004に関する注意事項

本商品では、JIS X 0213:2004をサポートしてません。本商品がサポートする文字セットの範囲はJIS X 0208です。JIS第三水準、JIS第四水準については、サポートしていません。

## 5. Java環境にのみ対応したエンジンについて

## 6. IPv6環境での動作について

IPv6は、省略形式ではなく、正規化表現で指定して下さい。なお、C#版については、正規化表現以外の形式で指定された場合、アクセスできない可能性があります。

### お客様向けURL

- **FUJITSU Software (Interstage XWand)**

本商品の詳細は、以下のInterstage XWandのトップページを参照してください。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/interstage/xwand/>

- **FUJITSU Software (ソフトウェアの一覧表 (システム構成図) と各種対応状況)**

価格/型名の一覧 (システム構成図) を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>

- **FUJITSU Software (ライセンス)**

富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/licensesupport/>

- **XBRL Japan**

XBRLの詳細については、以下のXBRL Japanホームページを参照してください。

<https://www.xbrl.or.jp/>